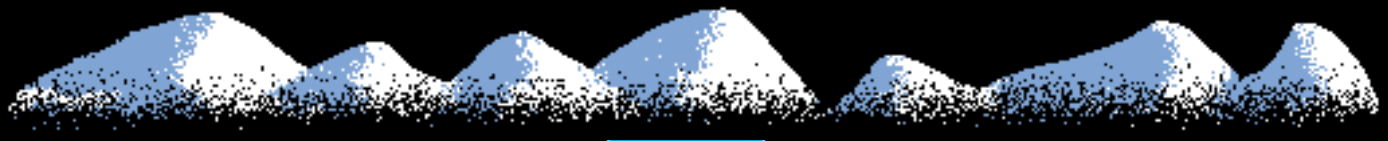
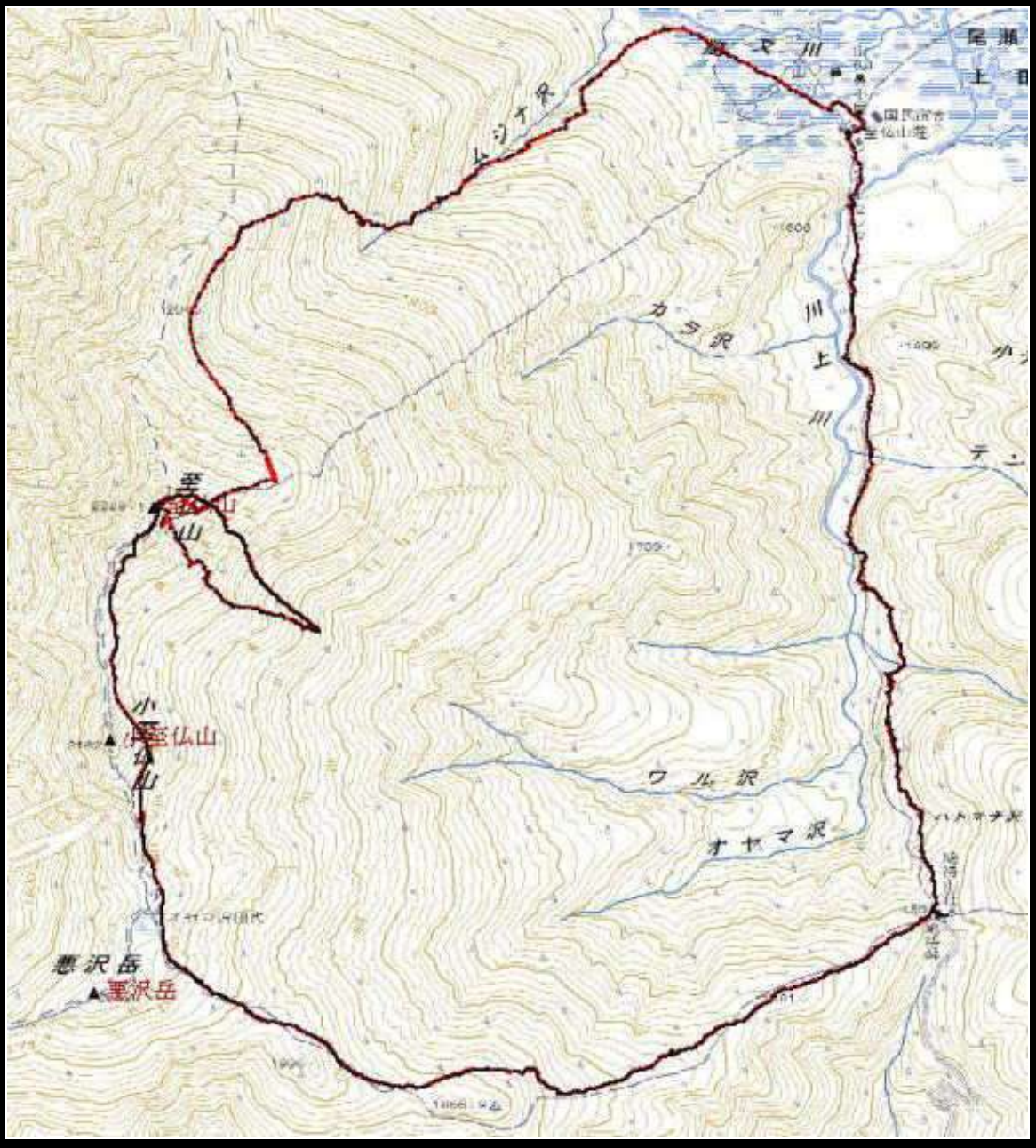
尾瀬・至仏山山スキー　２００９年４月



3 拍手



２９日に尾瀬・鳩待峠で仲間と待ち合せ、車中泊の宴会で始まった。これ

から5月7日まで東北の山を滑ることになる第1歩だ。
　今年は雪が少なく、路面の凍結もなかったのでスタッドレスは必要なかった。われわれが着いた頃、駐車場はガラガラだったが、それまではいっぱいだったのだろう、峠までの道中で駐車違反のステッカーが貼られた車が何台も列を成していた。
　8：45、鳩待峠を出発。

鳩待峠

8：55、背景は至仏山

11：20、オヤマ沢田代付近

11：25、小至仏山

11：40、小至仏山のトラバース

11：55、小至仏山

12：10、至仏山近く

12：20、至仏山

12：25、至仏山

尾瀬ヶ原と燧ヶ岳

13：10、ワル沢へ向かって滑降

15：05、至仏山よりムジナ沢

15：15、ムジナ沢左岸上部より至仏山

至仏山直下の稜線滑降

　至仏山にザックをデポし、ワル沢へ遊びに行く。実においしい斜面だが、雪が悪いのとワル沢下部は雪がないことが分かっているので、そこそこにして至仏山へ帰る。それでも2時間ほど遊んでいい時間になってしまった。

　15：00、至仏山を出発。稜線を3分程で、バンドのように雪がつながっているところを滑ってムジナ沢上部に入る。ムジナ沢も上部は藪なので、大きく左岸の方に巻いて行ったところから、右岸に渡り山の鼻に向かう。

15：15、山の鼻が見える

ムジナ沢左岸の滑降

ムジナ沢左岸の滑降

15：20、尾瀬ヶ原・燧ヶ岳・ムジナ沢

ムジナ沢

15：35、山の鼻

山の鼻

15：45、山の鼻小屋

j

山の鼻テント場にて、雪のテーブルを囲んで宴会

6：55、山の鼻出発

7：00、川上川を渡る

7：20、川上側右岸の夏道

8：30、ハトマチ沢付近

山の鼻はテントが4張りだけで、静かな夜を過ごした翌日鳩待峠へ向かう。

8：40、鳩待峠到着。

この日は次の山行月山に向けて、高速道をイナズマ型に移動する。北へ向けて新潟中央JCT、東へ郡山JCT、北へ村田JCT、西へ寒河江SAという具合だ。

寒河江SAでは、歩いて5分の温泉に入りまた車中で宴会。翌日、さらに別の仲間と月山で合流して鳥海山までは別のページで披露することにする。

鳩待峠から1時間半ほどのところから至仏山

目次が表示されていない場合は、下のバナーをクリックして下さい。

目次が表示されている場合は、目次ページの「HOME」をクリックして下さい。

「外国の山」・「信州の山」・「冬山・春山・ロッククライミ

ング」・「山スキー」・「近畿の山」
と多彩な山々を紹介しています。ぜひご覧ください。

Powered by FC2.com